

Indonesia Weekly

2020年6月29日



(対象期間：2020/6/22～2020/6/26)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年6月26日)



【株式市場】

週初は新たな材料が乏しい中で、外国人投資家の資金流出を背景に下落して始まりました。24日、政府は景気対策プログラムの一環として、商業銀行に対する新たな流動性支援策を発表しました。発表を受けて、銀行株などが上昇し、株式市場は反発しました。しかし、上昇は長続きせず、翌日は新型コロナウイルスの感染が米国などで再拡大しているとの懸念から世界的にリスク回避姿勢が強まり、インドネシア株式も下落し週間でも下落しました。

2020/6/19	2020/6/26	変化率
4,942.28	4,904.09	-0.77%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年6月26日)



【債券市場】

週初は、通貨や株式市場が下落する中で、インドネシア10年国債利回りは横ばい推移となりました。25日にはリスク回避姿勢の高まりから、通貨が下落したことを受けて、利回りは上昇（価格は下落）しました。週末にかけて、次週の定例の国債入札での発行額上昇への懸念から、弱含み、週間では利回りは上昇しました。

2020/6/19	2020/6/26	変化幅
7.184	7.194	+0.010

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年6月26日)



【為替市場】

ルピアは狭い値幅での推移となりましたが、新型コロナウイルスの感染の再拡大への懸念で対米ドル、対円ともに下落しました。24日、国際通貨基金（IMF）はインドネシアの2020年の経済成長見通しを-0.3%に引き下げ、2021年には6.1%に回復する見通しを示しました。IMFの発表は為替市場には大きな影響がみられませんでした。ルピアは週末にかけても株式市場からの外国人投資家の断続的な資金流出などを背景に下落しました。

2020/6/19	2020/6/26	変化率
0.7508	0.7488	-0.27%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ